

特殊詐欺被害防止対策の推進

～詐欺犯人は様々な方法で、あなたの財産を狙っています～

【重要】ニセ警察詐欺に注意

● 具体的な手口

自宅の固定電話や携帯電話あてに警察官を名乗り、

- 「あなたの口座が犯罪に使われている」
- 「あなたの携帯電話が不正に契約された」

などと様々な理由をつけて、「資産を保護する」「口座を調査する」などと言って現金をだましとったり、振り込ませたりする詐欺の被害が増加しています。

警察官役の犯人は、「あなたは逮捕される」などと不安を煽ったり、偽の警察手帳や逮捕状を見せてくるケースもあります。

電話会社や総務省等を名乗り、「携帯電話の未納料金がある」などと言った後に警察官役に交代するケースや、SNS・ビデオ通話での連絡に移行するケースもあるので注意が必要です。

● 防犯ポイント

ホンモノの警察官は、

- 電話で捜査対象となっているなどと伝えることはありません。
- メッセージアプリで連絡をすることはありません。
- 警察手帳や逮捕状の画像を送ることはありません。
- ビデオ通話で取調べをすることはありません。

ひとつでも当てはまる場合は、「全て詐欺」です。

● お願い

少しでも怪しいなと思った時は、電話やビデオ通話を切って、

- 対面で最寄りの警察署
- 警察相談専用電話（#9110）

にご相談ください。

相手方から教示された番号には、決して折り返さないでください。

また、最近実在する警察署等の電話番号を偽装して表示させる手口が確認されています。

実在する警察署等の電話番号が使われていても、ホンモノと信じず、警察署や警察相談電話（#9110）に相談してください。

だまされないで！



特殊詐欺が急増



自転車やオートバイの盗難被害に注意！！

★ 防犯ポイント



- わずかな時間でも鍵をかけましょう！
- 手間を惜しまず、ツーロックをしましょう！
- 不正解錠に強い自転車鍵等を使いましょう！
- 「自宅だから大丈夫」という油断は禁物です！



もし、盗まれてしまったら・・・

自転車の防犯登録番号やオートバイの登録番号、車体番号がわかるものを持って近くの交番や警察署へ行ってください！

